

バブル世代、ロスジェネ世代という言葉が注目を集め、また、ベビーブーム世代、新人類という世代の名称もよく知られています。世代によって人々の価値観や行動様式に共通の特徴があると思われるからです。では、本当に世代による価値観の違いはあるのでしょうか。あるとすればどのような要因で生じるのでしょうか。本講演会では、学校での教育内容、学校卒業時点の就職状況、就職後の景気の状態などその世代が共有する経験が、価値観や行動様式にどのような影響を与えているのかについて議論します。



講師 **大竹文雄**
大阪大学社会経済研究所教授

マル
マル
世代の経済学
教育・景気と価値観

2013年12月5日(木) 15:00~16:30 【入場無料】

- 会 場：学士会館(210号室) ● 住 所：東京都千代田区神田錦町3-28
- 最寄り駅：「神保町」駅から徒歩1分 / 「竹橋」駅から徒歩5分

お申し込み方法

- 参加希望者全員のお名前(ふりがな)、ご住所を明記の上、Eメール、FAXまたは郵便はがきでお申し込みください。後日、入場整理券をお送りいたします。
※個人情報は当講演会の開催以外の目的には使用いたしません。
- 定 員：200名(お申し込み先着順)

お申し込み・お問い合わせ先

- 〒102-0073 東京都千代田区九段北2-3-7 前川九段ビル3階
公益財団法人 家計経済研究所 第49回公開講演会係
- TEL 03-3221-7291 ● FAX 03-3221-7255
- Eメール info@kakeiken.or.jp
- URL <http://www.kakeiken.or.jp>

講師のご紹介



大竹文雄

大阪大学社会経済研究所教授

● プロフィール

京都大学経済学部卒業、大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。大阪大学博士（経済学）専門は労働経済学、行動経済学。所得格差や幸福度の研究を行っている。NHK eテレの経済教養番組「オイコノミア」にお笑い芸人ピース又吉と出演中。

● 著書

『日本の不平等』（日本経済新聞社）
（第48回日経・経済図書文化賞、第27回サントリー学芸賞、第46回エコノミスト賞、日本学士院賞）
『経済学的思考のセンス』（中公新書）
『格差と希望』（筑摩書房）
『競争と公平感』（中公新書）
『脳の中の経済学』（ディスカバリー携書・共著）
『最低賃金改革 日本の働き方をいかに変えるか』（日本評論社・共編著）

会場のご案内

- 学士会館 (210号室)
東京都千代田区神田錦町3-28
- 地下鉄都営三田線・新宿線
東京メトロ半蔵門線
「神保町」駅A9出口から徒歩1分
- 東京メトロ東西線
「竹橋」駅3a出口から徒歩5分

